

信頼と活力を生む学校づくりを目指して

令和7年度7月 鹿嶋市立鹿島小学校 学校評価アンケートの結果

7月に実施しました学校評価の結果についてお知らせいたします。非常にお忙しい中、アンケートへのご協力をいただいたことに心より感謝申し上げます。これらの学校評価結果を受けて、今後、さらに保護者や地域の皆様の信頼に応え、家庭、地域と一体となった活力のある教育活動を展開していきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

児 童			保 護 者			教 職 員		
1 分かる授業、楽しい授業			1 分かる授業、楽しい授業			1 分かる授業、楽しい授業		
(1)基礎・基本の定着 先生は、分かりやすく勉強を教えてくれる。		79% 17% 3% 1%	(1)基礎・基本の定着 学校では、基礎的な学力が身に付くような分かりやすい授業をしている。		50% 42% 7% 1%	(1)基礎・基本の定着 授業で子どもが学習したことをきちんと理解しているかどうかを確認している。		52% 44% 0% 4%
(2)学ぶ意欲を向上させる授業の工夫 先生は「知りたい」「やってみよう」「できるようにしたい」と思うような授業をしてくれる。		69% 25% 4% 2%	(2)学ぶ意欲を向上させる授業の工夫 先生は、子どもの興味や意欲を高める授業を工夫している。		48% 46% 5% 1%	(2)学ぶ意欲を向上させる授業の工夫 子どもが進んで学習に取り組めるよう、主体的・対話的で深い学びの視点で授業を行っている。		37% 56% 7% 0%
(3)個に応じた支援 勉強が分からない時には、先生が手助けをしてくれる。		72% 22% 5% 1%	(3)個に応じた支援 先生は、子どもに応じた学習の手助けを行っている。		48% 40% 10% 2%	(3)個に応じた支援 子どものつまずきを把握して、個に応じた学習指導や補充指導等で子どもを支援している。		56% 37% 7% 0%
(4)表現力の向上 自分の思いや考えを話したり書いたりすることができる。		60% 28% 9% 3%	(4)表現力の向上 自分の思いや考えを話したり書いたりすることができる。		47% 44% 8% 1%	(4)表現力の向上 目的や意図に応じて、思いや考えを書く能力を高めるための指導をしている。		33% 52% 15% 0%
(5)ICTの活用 ICT(Chromebook等)を使って、考えを広めたり深めたりしている。		69% 22% 7% 2%	(5)ICTの活用 ICT(Chromebook等)を使って、考えを広めたり深めたりしている。		67% 29% 4% 0%	(5)ICTの活用 ICT(Chromebook等)を使って、考えを広めたり深めたりしている。		44% 48% 4% 4%
2 子ども理解			2 子ども理解			2 子ども理解		
(1)子ども理解を基盤にした発達支援教育 先生は、がんばっていることをほめてくれたり、困ったときに助けてくれたりする。		76% 17% 5% 2%	(1)子ども理解を基盤にした発達支援教育 学校は、子ども一人一人を理解し、大切にしている。		45% 41% 12% 2%	(1)子ども理解を基盤にした発達支援教育 児童一人一人の個性を理解し、適切な指導・支援をしている。		56% 33% 11% 0%
(2)安心できる学級・環境づくり わたしのクラスは楽しく、教室は安心できる場所である。		65% 24% 6% 5%	(2)安心できる学級・環境づくり 学校は、いじめのない学校、学級、環境づくりに取り組んでいる。		41% 47% 10% 2%	(2)安心できる学級・環境づくり 児童一人一人が安心でき、所属感のある学級づくり・環境づくりに取り組んでいる。		67% 26% 7% 0%
(3)心の教育(生命尊重・規範意識の醸成・郷土愛の育み) 学校で、命の大切さや社会のきまり、郷土のことについて教えてもらっている。		76% 19% 3% 2%	(3)心の教育(生命尊重・規範意識の醸成・郷土愛の育み) 学校は、生命を大切にする心、社会のルールを守る態度及び郷土を理解する心を育む教育をしている。		47% 46% 7% 0%	(3)心の教育(生命尊重・規範意識の醸成・郷土愛の育み) 生命を大切にす心、社会のルールを守る態度及び郷土を理解する心を育む指導をしている。また家庭・地域社会との連携・協力の推進により郷土を愛する心を育む指導をしている。		41% 56% 3% 0%
3 開かれた学校			3 開かれた学校			3 開かれた学校		
(1)相談体制 学習や生活などについて、学校の先生に相談しやすい。		62% 26% 7% 5%	(1)相談体制 学校は、個別面談や教育相談等が充実し、相談がしやすい。		52% 37% 8% 3%	(1)相談体制 学校は、個別面談や教育相談の場を活用し、子どもや保護者の話をよく聴いている。		66% 30% 4% 0%
4 自分の生活から			(2)家庭・地域との連携 学校は、家庭・地域と積極的に連携・協力している。			(2)家庭・地域との連携 学校は、日頃の教育活動に、家庭や地域の協力を得る機会を設けている。		
(1)だれとでもなかよく生活している。(学校が楽しい)		70% 23% 5% 2%	(3)情報の提供 学校は、学校の情報や子どもの様子をお便りやホームページ、その他の方法で情報をよく発信している。		44% 41% 13% 2%	(3)情報の提供 学校は、学校の情報や児童の様子を、適切な方法で保護者や地域に伝えている。		59% 37% 4% 0%
(2)あいさつをきちんとしている。		64% 26% 7% 3%	(4)安全管理 学校は、子どもの安全確保や健康管理のための取組を十分行っている。		45% 45% 9% 1%	(4)安全管理 学校は、安全計画・危機管理マニュアル等によって組織的に安全管理がなされている。		59% 37% 4% 0%
(3)自主学習にすすんで取り組んでいる。		47% 26% 20% 7%	0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%			0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%		
(4)朝食を毎朝とっている。		88% 8% 3% 1%	分かる授業・楽しい授業について			子ども理解について		
(5)夜の10時には寝ている。		50% 20% 12% 18%	「基礎・基本の定着」について、96%の児童が肯定的な回答をしており、分かる授業を実感しているようです。保護者からも92%の肯定的な回答をいただきました。「学ぶ意欲を向上させる授業の工夫」については児童・保護者ともに94%の肯定的な回答いただきました。児童、保護者は教師の行う興味や意欲を高める授業を実感しているようです。ICT機器の活用については、個別最適な学び、協働的・探究的な学びを進めていく上で、機器の取扱いに気をつけながら効果的な活用法を今後も探ってまいります。また、4月に6年生が実施した全国学力・学習状況調査では、国語・算数・理科の3教科全てに於いて県および全国平均を上回りました。			研究テーマとなっている「安心して学べる学校」については、児童の89%から肯定的な回答を得ており、保護者からも88%の肯定的な回答をいただきました。今後も継続して「安心して学べる学校」づくりを学校全体で取り組んでまいります。また、学校生活アンケート、児童との教育相談の他に、日々の児童の様子をしっかりと見取り、児童理解を深め全教職員で児童と関わってまいります。すべての児童が安心・安全に学校生活を送ることができるよう、家庭との連絡を密にし、早期発見・早期解決に努めてまいります。保護者の14%が子ども一人一人を理解し、大切にしてほしいと考えています。また一人一人に応じた言葉かけや対応ができるようにしてまいります。		
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%			開かれた学校について			「学校では、個別面談や教育相談が充実し、相談がしやすい」という項目に関しては、11%の保護者が相談のしにくさを感じています。学校と家庭とのより一層の信頼関係づくりが必要であるといえます。細やかに連絡を取り合い、連携を深めていきながら、何でも相談できる体制をつくってまいります。「情報の提供」については、保護者の15%がメール配信やホームページの更新を速やかに行って欲しいと考えているようです。また、学校と家庭を結ぶツールとしてのChromebookの活用については改善を図りながら取り組んでおります。今後も、家庭や地域の皆様からのご意見を反映させ、地域とともにある学校をめざしてまいります。		
アンケートの結果から			よく学ぶ子を育みます			たくましい子を育みます		
心豊かな子を育みます			自分の思いや考えを表現する児童 88% (本年度目標90%以上) 積極的にChromebookを活用する児童 91% (本年度目標90%以上)			体力テストA+Bの割合 49% (本年度目標50%以上) 22時前に就寝する児童 70% (本年度目標90%以上)		
あいさつがきちんとできる児童 90% (本年度目標90%以上) 学校が楽しいと実感できる児童 93% (本年度目標90%以上)			自立する子を育みます(特別支援教育)			個別の指導計画の作成及び活用 100% (本年度目標100%) 在籍・通級児童の個別の教育支援計画の作成及び活用 100% (本年度目標100%)		